

# 県南家畜衛生情報

第18号

平成15年9月5日

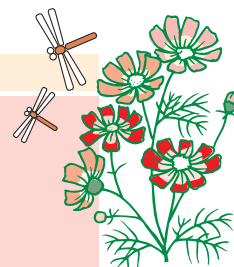
## 動物用医薬品の副作用報告が義務付けられました



動物用医薬品等取締規則が一部改正され、平成15年7月30日より、「獣医師、飼育動物診療施設の開設者等は動物用医薬品、医療用具の使用による副作用・不具合、又は感染症の発生について農林水産大臣に報告するものとする。」こととなりました。

★**報告の必要性** 以下の事項（症例）に該当の場合は報告が必要です。

- 1 死亡
- 2 添付文書から予測できない
  - 1) 障害
  - 2) 死亡または障害につながるおそれのある症例
  - 3) 治療のために飼育動物診療施設への入院が必要とされる症例
  - 4) 1) から3) までに掲げる症例に準じて重篤である症例
- 3 後世代における先天性の疾病又は異常
- 4 感染症またはこれにつながるおそれのある症例の発生
- 5 副作用の発生数、発生頻度、発生条件等の傾向が添付文書から著しく変化しおそれがある場合
- 6 医療用具の不具合の発生のうち、1から4に掲げる症例等の発生又は5に掲げる著しい変化につながるおそれのあるもの



## ★報告の方法

国では電子的に報告する体制を確立する予定となっていますが、当面、速やかに所定の様式により家畜保健衛生所までご報告ください。

なお、様式は家畜保健衛生所からの通知文書により各獣医師までお届けします。



## ～飼料・動物用医薬品の使用について帳簿を備えましょう～

安全・安心な家畜畜産物を生産するため、農林水産省令により「畜産農家、獣医師は飼料、動物用医薬品（抗菌性物質等）を使用した際の帳簿への記載に努めなければならない」ことになっています。

記載の意義、目的	帳簿への記載内容
1 家畜疾病発生時の原因究明に役立てること 2 人の健康に影響のある畜産物が生産された場合の原因究明と追跡調査に役立てること 3 この取り組みにより生産関係者が安全な家畜畜産物の生産に努めていることを消費者にアピールすること	1 飼料の使用に際する記録 飼料名、給与年月日、対象家畜、給与量など 2 動物用医薬品の使用に際する記録 薬品名、投薬年月日、対象家畜、用法・用量など

\*詳しくは各市町村、農協のご協力によりお配りしている岩手県南家畜衛生推進協議会、岩手県南家畜保健衛生所発行のチラシをご覧ください。

なお、畜産農家が抗菌性物質等の動物用医薬品を使用した場合、獣医師が発行した指示書に「指示書のとおり使用」と記載することで、帳簿の記載に代えることができます。診療獣医師の皆様には極力書面での指示についてご協力をお願い致します。

岩手県南家畜保健衛生所 ホームページアドレス

<http://www.pref.iwate.jp/~hp2514/index.html>

## ★★★死亡牛のBSE検査状況について★★★

今年4月より24ヶ月令以上の死亡牛全頭にBSE検査が義務付けられ、7月末までに管内の死亡牛357頭（岩手県全体1,066頭）が検査され、全て陰性であることが確認されております。

しかしながら、夏にかけて腐敗が著しい牛が見受けられ、BSEの検査材料である脳が融解化している例が約20%に認められております。このような材料でBSE検査を実施した場合、正しい判断が下されない可能性（本来陰性であるのに、陰性と判断されない場合＝疑似患畜）があります。

生産者の方は、牛が死亡したときは速やかに東北油化(株)まで搬入するようお願いします。



～ 死亡牛は速やかに搬出しましょう ～



## ★★★平成15年度 死亡牛BSE検査実績★★★

平成15年7月31日現在

### ★市町村別内訳★

市町村	頭数	市町村	頭数
花巻市	19	大東町	20
大迫町	2	藤沢町	7
石鳥谷町	0	千厩町	14
東和町	17	東山町	7
北上市	2	室根村	4
湯田町	6	川崎村	2
沢内村	13	大船渡市	1
水沢市	3	陸前高田市	2
江刺市	10	住田町	9
金ヶ崎町	113	遠野市	38
前沢町	2	宮守村	8
胆沢町	18	釜石市	4
衣川村	11	大槌町	3
一関市	9		
花泉町	11	県南家保計	357
平泉町	2	岩手県合計	1,066

### ★出生年別内訳★

出生年	頭数
1990 ≥	30
1991	10
1992	10
1993	12
1994	27
1995	19
1996	51
1997	47
1998	48
1999	34
2000	34
2001	35
合計	357

### ★脳の融解化率★

月	融解化率(%)
4月	9.0
5月	26.3
6月	29.7
7月	12.4
計	19.0

### ★品種別内訳★

品種	頭数
ホルスタイン種	264
黒毛和種	83
ジャージー種	0
日本短角種	3
交雑種	7
合計	357

## ★★★講習会のご案内★★★

開催日時 平成15年9月19日(金) 14:00～16:30

開催場所 岩手県県南家畜保健衛生所 会議室

講師 酪農学園大学獣医学部獣医内科学 及川 伸 助教授

演題 「乳牛における脂質代謝に関する最近の知見」



編集・発行

岩手県県南家畜保健衛生所

岩手県南家畜衛生推進協議会

岩手県水沢市佐倉河字東館41-1

TEL 0197-23-3531 FAX 0197-23-3593

TEL 0197-24-5532 FAX 0197-23-6988